



防災点検をする赤崎市長(右)

▼自主防災組織をつくりませんか

いざ災害が発生したとき、私たちの住む地域はどうなるでしょうか。

個人レベルで防災意識を持ち、家庭内で防災対策を講じていても、災害発生時に地域全体として有効な対処ができるないと

地域全体で防災に取り組むためには、まず地域全員が協力できる体制をつくり、日ごろから地域の防災点検や住民参加の防災訓練を行うことが大切です。このように、地域の防災活動を効果的に行うための組織を『自主防災組織』といいます。

防災火山対策課では、自主防災組織をつくりたいと考えている町内会などや、すでに結成されている自主防災組織を対象に「防災研修会」を実施しています。研修会の主な内容は、次のとおりです。

本市では、自主防災組織を育成するため、次のような助成を行っています。

- ▼自主防災組織を結成するとき
防災資機材購入のための費用を、十万円を限度に補助します。
- ▼避難訓練などの防災訓練を行うとき
二万円を補助します（原則として年一回）
- ※自主防災組織のつくり方や防災訓練の実施などについては、**防災火山対策課**にお問い合わせください。

- ▼ 国民健康保険課、各支所
- ▼ 市税の徴収猶予 【納税課】
- ▼ 国民年金保険料の免除など
- ▼ 保育料、負担金の減免
- 保育所など 【国民年金課】
- 老人ホーム 【児童家庭課】
- 身体障害者施設および精神薄弱者施設
- 老人医療費 【障害者福祉課】
- ▼ 国民健康保険医療費一部負担金の減免 【高齢者福祉課】
- ▼ 金の減免

- 生活福祉資金貸付制度
- 母子寡婦福祉資金（住宅）貸付制度
- 農林水産関係の災害復旧
- 【児童家庭課】
【農政課、農林課、畜水産課、各農林事務所】
- ▼中小企業者に対する災害対策
資金融資制度
- ◎詳しくは、お問い合わせください。
さい。

大雨・台風シーズン到来

今年もまた、梅雨や台風のシーズンがやって来ます。九州南部は台風の常襲地帯であり、シラスという特殊土壌に覆われていることなどから、風水害による土砂崩れなどの災害が発生しやすい土地柄です。毎年襲来する台風による被害や平成五年の八・六豪雨災害をはじめとして、これまでもたびたび大きな被害を出してきました。また、阪神・淡路大震災による大災害も記憶に新しい一方、今年になって県北薩地方を中心とする地震が発生しています。地震や台風の威力は計り知れないものがありますが、前もって十分な対策をとることによって、被害が出ないようにしたり、被害を最小限に抑えることができます。いざというときに備えて、日ごろから防災に対する正しい知識を身につけて、適切な行動がとれるよう訓練することができます。そこで今月は、「いざ」というときに役立つ、防災に関する心得を特集しました。

▼防災は日ごろの

▼防災は日ごろの備えから

被害を最小限に抑えることはできません。

災害に対して地域全体で力を発揮し、有効な対処をするためには、地域住民みんなが協力して防災活動をすることが必要になります。

防災という同じ目標に向かって協力することで、住民相互の連帯感が育ち、この連帯感が、災害が発生したときに、大いに役立ちます。

家族が離ればなれのときに、災害が起こることも考えられます。そういう状況でもあわてないように、普段からお互いの連絡方法や避難場所などについて話し合っておきましょう。家族で行う「防災会議」で話し合いたい5つのテーマをあげてみました。

わが家の 防災会議

A boy and a girl are looking at a speech bubble containing a drawing of a baby.

家族一人ひとりの役割分担
日常の予防対策上の役割と災害時の役割の方について決める。寝たきりのお年寄り、小さな子どもがいる場合は、だれが保を担当するかなども話し合う。

A black and white illustration of a family of four at a dining table. On the left, a woman with dark hair is looking towards the center. In the center, a man with short hair is holding a small object, possibly a piece of food, and looking down at it. To his right, a young girl with short hair is looking towards the right. On the far right, another young girl with short hair is looking towards the center. The table is covered with various food items: a large container of yogurt or sour cream, a small jar, a bowl, a can, a bottle of oil, and a box of tissues. There are also some small bowls and a spoon on the table.

4 非常持出品のチェックと入れ替え・補充
家族構成を考えながら必要な品がそろっているかをチェックする。定期的に新しいものと取り替える必要があるもの（使用期限のある食料、水、乾電池など）は、だれが担当するかなどを話し合う。

A black and white line drawing showing three children from behind, looking towards a large, multi-story building. The building has a prominent clock tower on the right side. The sky above the building is filled with stylized, puffy clouds.

5 災害時の連絡方法や避難場所の確認

家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認する。避難コースの危険箇所についても話し合い、できれば休日などを利用し、散歩を兼ねてみんなで下見をしておく。

かけ周辺の安全対策

●かけの上の木は切る

●崩れそうなところは柵や石積で補強する

●不安定な岩は取り除くか落下防止の補強をする

●雨水の浸透をできるだけ防ぐようにビニールなどで斜面を覆う



●水路をつくって雨水をかけに浸透させないようにする

●よう壁などの構造物に異常があればただちに修理する

●かけからなるべく離れた部屋を寝室にしたい

日ごろの防災チェック



ここがポイント!

台風の襲来に備えるために

台風や豪雨の到来は、予測できることからと安易に考えていませんか。大雨や強風は、私たちに何度も大きな被害をもたらしています。日ごろから油断せず、十分な対策をたてましょう。

下に台風に備えるための家屋とその周りのチェックポイント、台風の強さと予想される被害をまとめてみました。

台風による強風の破壊力には、想像を絶するものがあります。台風シーズンを迎える前に、あなたの家もチェックしてみましょう。

これで万全わが家の風水害対策

よく起ります。

地域が限られ、突発的に降るため、集中豪雨を予測することは比較的困難です。集中豪雨は、中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる被害をもたらします。特に、造成地や扇状地、がけ付近は、十分な注意が必要です。

1時間の雨量と降り方

5~10mm	10~20mm	20~30mm	30mm以上
雨の音がよく聞こえ、たちまち水たまりができる。	地面一面に水たまりができる、雨音で話し声がよく聞こえない。長雨のときは警戒が必要。	土砂降りで下水がたちまちあふれ、小河川は氾濫し、がけ崩れの危険がある。	バケツをひっくり返したような激しい雨。危険なところではいつでも避難できる準備が必要。

集中豪雨とは、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことです。梅雨の終わりごろに

は、想像を絶するものがあります。台風シーズンを迎える前に、あなたの家もチェックしてみましょう。

家庭・地域づくり

一昨年の阪神・淡路大震災の記憶が新しいなか、三月末からは県北薩地方を中心とする地震が発生しています。地震は、いつ起こるかわかりません。だからこそ、日ごろからの安全対策と、いざというときあわてず的確な行動がとれるようにしておくことがたいへん大切です。

あなたの家庭内の地震対策は万全ですか。わが家の地震対策をチェックしてみましょう。

地震対策 わが家のチェックポイント

(該当するものに○印をつけましょう)

1 建物が建っている
地盤の状態を知っている

軟弱な地盤は建物の被害を大きくします。家の建っている場所の状況を知ることは、的確な避難行動の指針となります。

2 建物の状態を知っている

家の倒壊に見舞われないために、わが家の健康診断を行ないたいものです。老朽化した建物などは、早めに補強処置などをとりましょう。

3 ブロック塀・石塀の状態を知っている

地震災害で目立つのがブロック塀の倒壊による負傷です。規格に合っていないかたり老朽化したものは、修理・補強や生け垣に変えるなどの対策を。

4 火を出さない
環境づくりをしている

地震で恐いのは火災です。日ごろから火器器具の点検・整備をしておくなど、家から火を出さない環境づくりに心がけましょう。

5 可燃物やプロパンガスボンベの安全を確保している

石油やベンジンなどの可燃物の安全管理、正しい取り扱いに心がけましょう。プロパンガスボンベの転倒防止策も忘れずに。

6 家具などの転倒防止策をしている

家具や大型家電製品などの転倒や移動、装飾品などの落下防止策を行い、家の中から危険の追放を。

7 非常・消火用品の用意をしている

もしものときの非常持出品、家族が最低3日間は自足できる食料品や水、燃料などの確保、消火器や消火水の用意をしておきましょう。

10 防災知識の習得に努めている

もしものとき、迅速・的確な行動をとれるように日ごろから防災に関する正しい知識を身につけておくことが大切です。

○の数は
いくつでしたか?

評価表

得点	寸	評
0~3		もっと積極的に地震対策を。災害を最小限にいくとめるには一人ひとりの心構えが重要となることを忘れない。
4~7		もう一息です。家の内外の点検は、一度で安心せず定期的に行なうことが大切。災害に“待った”は通用しません。
8~10		この調子で頑張ってください。災害は忘れたころにやってくる、ということをかみしめ、いまの緊張を大切に。

台風対策 わが家のチェックポイント

屋内では

- 停電に備えて機中電灯やトランジスタラジオの準備を
- 避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備を
- 台風情報を注意深く聞く
- むち歩きに外出しない
- 飲料水を確保しておく(断水などの懼れ)
- 愛犬などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動
- 病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ



台風の強さと予想される被害

区分	弱い	並み	強い	非常に強い
中心気圧 (ヘクトパスカル)	990以上	989~960	959~930	929~900
最大風速 (m/s)	25未満	25~34	35~44	45~54
予想される被	屋根がわらが飛び、木やテレビのアンテナが倒れる。	木製の雨戸がはすれ、ネオン塔や電柱が倒れる。	小石が飛び散り、小さな木造家屋は倒壊する。	木造家屋の多くが倒壊し、樹木は根こそぎ倒れる。

あなたの家庭に

雨水流出抑制施設を

地震、暴風、豪雨、洪水、高潮、津波、噴火、そして大規模な火災や爆発など、発生する災害にはいろいろなものがあります。災害による住宅被害などを防ぐために、台風、地震をはじめ、シラス台地に覆われている本県災害の特徴としてあげられるが、け崩れ、そして洪水などの災害に対する強い建築のあり方についてまとめた「災害に付い建築」というリーフレットが作成されています。



市が設置費用を助成

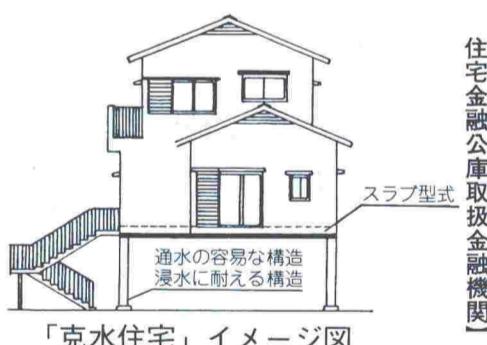
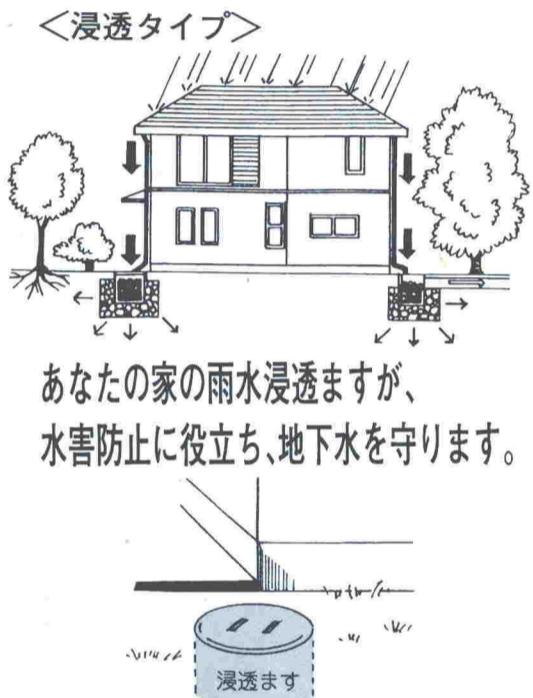
本市では、平成九年度から総合治水対策の一環として、市域内の個人住宅に雨水の流出抑制を目的に貯留施設などを設置する人に対して、設置に要した費用の三分の一を助成します。

対象となる抑制施設には、貯留タイプと浸透タイプの二通りがありますが、いずれも本市が定めた標準タイプを基準として助成を行います。

また、浸透タイプについては、地下水の保全にも役立ちます。

など、詳しくはお問い合わせください。

設置費助成の基準、申請方法



▼申し込み 住宅金融公庫の融資申し込みを行った日の翌日から起算して一ヵ月以内に行なってください。
〔県住宅課 286-3738〕

この事業は、床上浸水の恐れがあると県が指定した地域に一定の建設基準を満たす「高床式構造の克水住宅」を建設する人に対して、住宅金融公庫の割増融資五十万円と併せて、県が十万円の助成を行うものです。

昭和五十六年以前の建築物で現行の耐震基準を満たさない比較的古いものは、耐震診断を受け、必要に応じて耐震改修をしましょう。

多数の人々が利用する特定の建築物については、耐震診断などの受診に努めるよう、法律で定められています。

耐震改修については、計画の認定を受けた場合、融資や税制

この事業は、がけ地の崩壊などの恐れがある危険な場所で、建築が制限されている区域にある住宅を安全な場所に移転する

対象	限度額(万円)
除却費など	72.8
建築費	256(割増金 104)
土地取得費	80(割増金 126)
造成費	20(割増金 38)

に置いてあります。
【建築指導課】



【建築指導課】

などに関する優遇措置を受けることができます。

危険住宅の撤去費用と新たな住宅の建設、購入のために金融機関から融資を受けた借入金の利子相当額が補助金（条件により異なります）として交付されますので、ご利用ください。

ただし、昭和四十六年八月三十一日以前に建築された住宅に限りります。

建物の耐震診断・耐震改修を



住宅の建設、購入のために金融機関から融資を受けた借入金の利子相当額が補助金（条件により異なります）として交付されますので、ご利用ください。

【建築指導課】

【消防局警防課 222-0119】

=自分で確認できます= 河川水位情報「電話応答式回線」

甲突川、稻荷川、新川の3河川に、水位状況が直接電話で確認できる「電話応答式回線」が設置されています。直接電話すると、その瞬間の水位と危険水位、堤防の高さが機械音声で聞けます。1回の所要時間は約20秒です。自主防災活動にお役立てください。

◆甲突川『岩崎橋』229-2000
『塙田橋』238-2220
◆稻荷川『一ツ橋』248-3163

◆新川『田上橋』285-6100
『唐湊地区』250-2231

災害に備える 住宅建設のために

【建築指導課】

などに関する優遇措置を受けることができます。

ご存じですか？ 避難の呼びかけ！

避難が必要になったときは、次の方法で呼びかけます。これらの呼びかけに注意し、迅速な行動を心掛けましょう。

1 消防車などによる呼びかけ

避難勧告

サイレンを短く鳴らした後、拡声器による呼びかけを行い、これを繰り返します。



避難指示

サイレンを長く鳴らした後、拡声器による呼びかけを行い、これを繰り返します。

同報無線による呼びかけ

災害時に消防車の進入が困難となる地域や郊外地域などは、屋外拡声器や戸別受信機で気象情報や避難勧告などの広報を行います。

テレビ、ラジオでも避難の呼びかけを行います。これらの情報にも、注意してください。



2 非常用サイレンによる呼びかけ

避難勧告

短く鳴らす～休止～短く鳴らす～休止 を繰り返します。

(5秒)	(6秒)	(5秒)	(6秒)	(5秒)
——	休止	——	休止	——

避難指示

長く鳴らす～休止～長く鳴らす～休止 を繰り返します。

(1分)	(5秒)	(1分)	(5秒)	(1分)
——	休止	——	休止	——

鹿児島市避難所一覧

避難所は下記のとおりです。
安全な順路で近い所に避難しましょう。

<避難所の施設別に50音順で掲載しております。> ※問い合わせは地域福祉課・防災火山対策課へ



番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地
1 小学校											
1	荒田小学校	荒田一丁目30-27	40	平川小学校	平川町3795	79	吉野東中学校	吉野町5003	117	西伊敷福祉館	西伊敷三丁目16-17
2	伊敷小学校	伊敷町3073	41	広木小学校	田上町5511	80	和田中学校	和田二丁目44-3	118	西谷山福祉館	上福元町5740-2
3	伊敷台小学校	伊敷町7420	42	福平小学校	平川町819-3	3 その他学校			119	西紫原福祉館	紫原四丁目37-2
4	大迫小学校	大迫町5745	43	星峯西小学校	星ヶ峯四丁目9-1	81	鹿児島経済大学	下福元町8850	120	東谷山福祉館	上福元町1175-1
5	宇宿小学校	宇宿四丁目21-7	44	星峯東小学校	星ヶ峯一丁目17-1	82	鹿児島県立短期大学	下伊敷一丁目52-1	121	真砂福祉館	真砂本町50-7
6	改新小学校	古里町262	45	松原小学校	南林寺町2-18	83	鹿児島商業高校	西坂元町58-1	122	松原福祉館	松原町2-24
7	鴨池小学校	真砂本町59-28	46	南小学校	東郡元町13-22	84	鹿児島情報高校	谷山中央二丁目4118	123	紫原福祉館	紫原六丁目14-1
8	川上小学校	川上町322	47	皆与志小学校	皆与志町4307	85	鹿児島女子高校	玉里町27-1	124	明和福祉館	明和一丁目27-2
9	錦江台小学校	錦江台一丁目70-1	48	宮川小学校	皇徳寺台四丁目26-1	86	鹿児島短期大学	永吉町450	125	柳町福祉館	柳町3-22
10	黒神小学校	黒神町2561	49	紫原小学校	紫原二丁目36-50	87	鹿児島中央高校	加治屋町10-1	126	八幡福祉館	下荒田二丁目7-33
11	花野小学校	花野光ヶ丘一丁目1-1	50	名山小学校	山下町6-43	88	鹿児島東高校	東坂元三丁目28-1	127	吉野東福祉館	吉野町5192-5
12	皇徳寺小学校	皇徳寺台二丁目50-1	51	明和小学校	明和二丁目1-1	89	鹿児島玉龍高校	池之上町20-57	128	吉野福祉館	吉野町2051-2
13	高免小学校	高免町32	52	八幡小学校	下荒田三丁目25-1	5 その他市の施設			129	有村退避舍	有村町62-14
14	向陽小学校	田上町5508-27	53	山下小学校	西千石町15-5	130	伊敷公民館	伊敷町3110-1	131	伊敷支所	伊敷町3162-1
15	小山田小学校	小山田町9398	54	吉野小学校	吉野町2472	132	磯ビーチハウス	吉野町9684-2	133	小野市民館	小野三丁目13-7
16	坂元台小学校	西坂元町58-2	55	吉野東小学校	吉野町5968-1	134	市福祉コミュニティセンター	祇園之洲町1-2	135	かごしま健康の森公園	犬迫町825
17	桜丘西小学校	桜ヶ丘二丁目35	56	和田小学校	和田二丁目2-10	136	城西公民館	草牟田一丁目21-8	137	小松原市民館	小松原一丁目48-6
2 中学校											
18	桜丘東小学校	桜ヶ丘六丁目13	57	鴨池中学校	真砂本町58-58	138	谷山支所	谷山中央四丁目4927	139	中央公民館	山下町5-9
19	城南小学校	城南町1-1	58	黒神中学校	黒神町647	140	原良小校区公民館	原良町1342	141	東桜島支所	東桜島町863-1
20	錫山小中学校	下福元町9856	59	甲東中学校	樋之口町4-38	142	日当平住宅集会室	下伊敷二丁目21-10	143	鹿銀行友会館体育館	坂元町1058
21	西陵小学校	西陵一丁目11-1	60	皇徳寺中学校	皇徳寺台三丁目35-1	144	かごしま農協	田上支店	145	下田町公民館	下田町1171
22	清和小学校	上福元町1277-1	61	甲南中学校	高麗町36-32	146	J A鹿児島中央	下伊敷支店	147	J Aグリーン鹿児島	下伊敷二丁目12-1
23	草牟田小学校	城山二丁目3-1	62	坂元中学校	玉里団地三丁目45-2	148	小野支店	小野三丁目5-1	149	田上台公民館	田上台四丁目18-1
24	田上小学校	田上五丁目12-1	63	清水中学校	稲荷町36-29	150	東部農協	東谷山二丁目22-23	149	中園公民館	田上六丁目18-50
25	武岡小学校	武岡二丁目30-1	64	城西中学校	城西二丁目3-12	150	中園公民館	田上六丁目18-50	150	防災特集号	(4)
26	武岡台小学校	武岡六丁目1-1	65	西陵中学校	西陵五丁目13-1	151	防災特集号	(4)	151	防災特集号	(4)
27	武小学校	武一丁目35-31	66	武岡中学校	小野町5700-5	152	防災特集号	(4)	152	防災特集号	(4)
28	谷山小学校	谷山中央一丁目4962	67	武中学校	武三丁目42-1	153	防災特集号	(4)	153	防災特集号	(4)
29	玉江小学校	下伊敷一丁目35-1	68	谷山北中学校	山田町1690	154	防災特集号	(4)	154	防災特集号	(4)
30	大明丘小学校	大明丘一丁目18-1	69	谷山中学校	上福元町5500	155	防災特集号	(4)	155	防災特集号	(4)
31	大龍小学校	大竜町11-44	70	天保山中学校	下荒田二丁目31-15	156	防災特集号	(4)	156	防災特集号	(4)
32	中山小学校	中山町2382	71	長田中学校	小川町3-10	157	防災特集号	(4)	157	防災特集号	(4)
33	中郡小学校	郡元二丁目4-6	72	西紫原中学校	西紫原町26-1	158	防災特集号	(4)	158	防災特集号	(4)
34	中洲小学校	上之園町28-1	73	東桜島中学校	東桜島町810	159	防災特集号	(4)	159	防災特集号	(4)
35	西伊敷小学校	西伊敷四丁目12-1	74	東谷山中学校	魚見町120-2	160	防災特集号	(4)	160	防災特集号	(4)
36	西谷山小学校	上福元町6464-1	75	福平中学校	平川町6004	161	防災特集号	(4)	161	防災特集号	(4)
37	西田小学校	薬師二丁目31-1	76	緑丘中学校	緑ヶ丘町46-1	162	防災特集号	(4)	162	防災特集号	(4)
38	西紫原小学校	紫原四丁目16-4	77	紫原中学校	紫原六丁目31-19	163	防災特集号	(4)	163	防災特集号	(4)
39	東桜島小学校	東桜島町17	78	吉野中学校	吉野町3074	164	防災特集号	(4)	164	防災特集号	(4)